

#### 4 . 平成 2 8 年度学校統合に関するアンケート

### <平成28年度 学校統合に関するアンケート>

保護者対象

#### 1. 実施内容

調査対象：統合校(岡谷田中小、神明小)に通学する児童の保護者650名を対象に実施

実施期間：平成28年12月5日(学校から配布)から12月19日まで

調査項目：学校が統合したこと、統合を経験した子どもたちについて、保護者の心情を調査

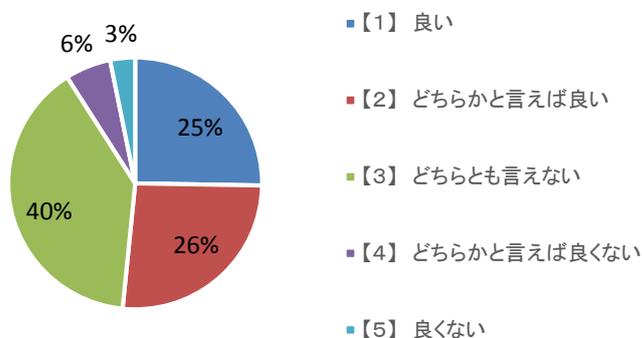
したものです。11項目(昨年度まで岡谷小に通っていた児童の保護者のみ4項目追加

:質問2-⑪~⑭)

#### 2. 集計結果

##### 質問1

学校が統合されたことについて、  
どのように思いますか。

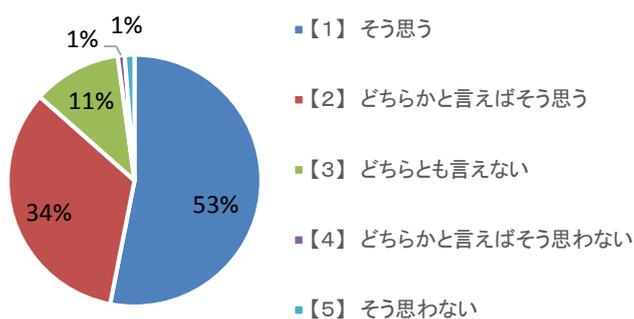


##### 【分 析】

・「良い」と「どちらかと言えば良い」を合わせた数値は51%と全体の約半数を占めています。一方、「どちらかと言えば良くない」と「良くない」を合わせた数値は9%と全体に占める割合は低いですが、「どちらとも言えない」が40%であることから、学校統合への期待と不満の両面を抱えつつ、新しくスタートした学校の状況を見守っている様子がうかがえます。

##### 質問2-①

様々な個性を持つ多くの友だちと触れ合うことができるようになった。

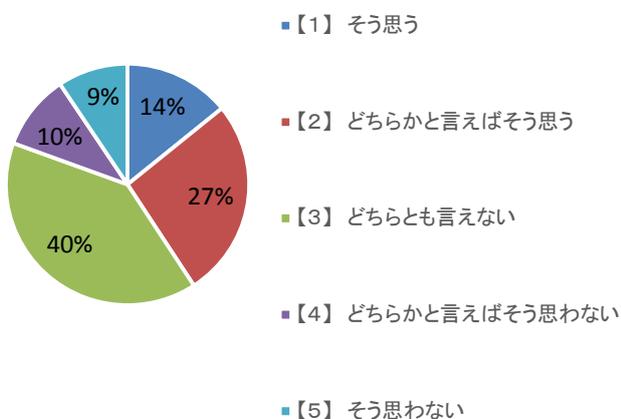


##### 【分 析】

・「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」を合わせた数値が87%と、多くの保護者が統合により、様々な個性を持つ多くの友達と触れ合うようになった我が子の姿を感じ取っている様子がうかがえます。

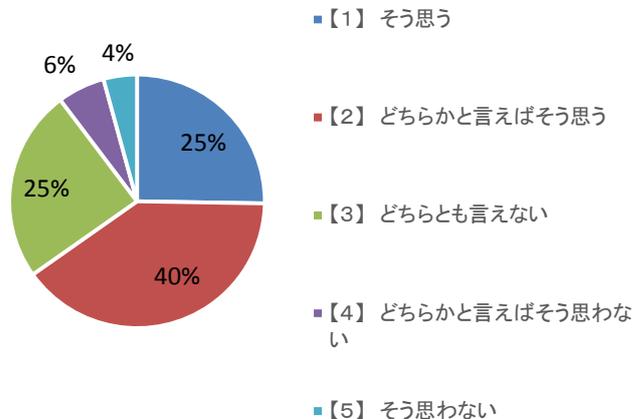
### 質問2-②

良い意味で競争心が芽生え、  
子どもの学習意欲が高まった。



### 質問2-③

クラス数やクラスの人数が増えて、  
社会性を身につける機会に恵まれた。

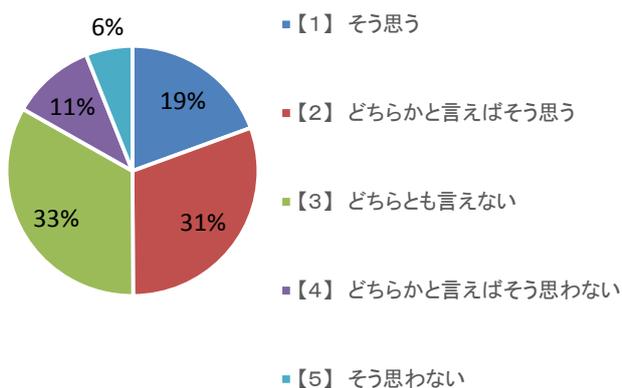


#### 【分析】

・質問2の②と③から、統合によりクラス数やクラスの人数が増えて、社会性を身につける機会に恵まれたと感じている割合が65%に対し、統合により学習意欲が高まったと感じている割合は41%と、統合により他との関わり合いが増えたことによる社会性の向上への期待感に比べ、学力向上につながると捉える数値は下回っています。

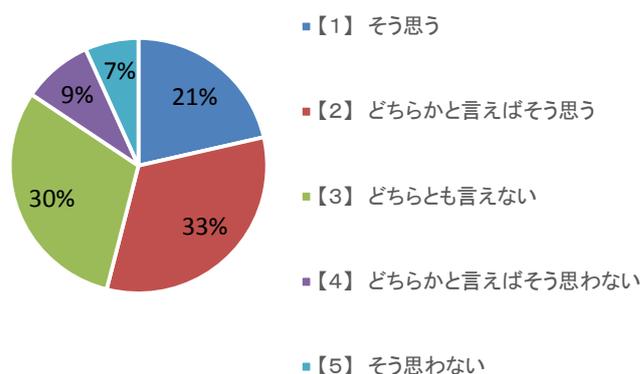
### 質問2-④

学校全体の人数が増えて、色々な役割分担を経験できた。



### 質問2-⑤

学校の行事・学習活動において、  
子どもの活動の幅が広がった。

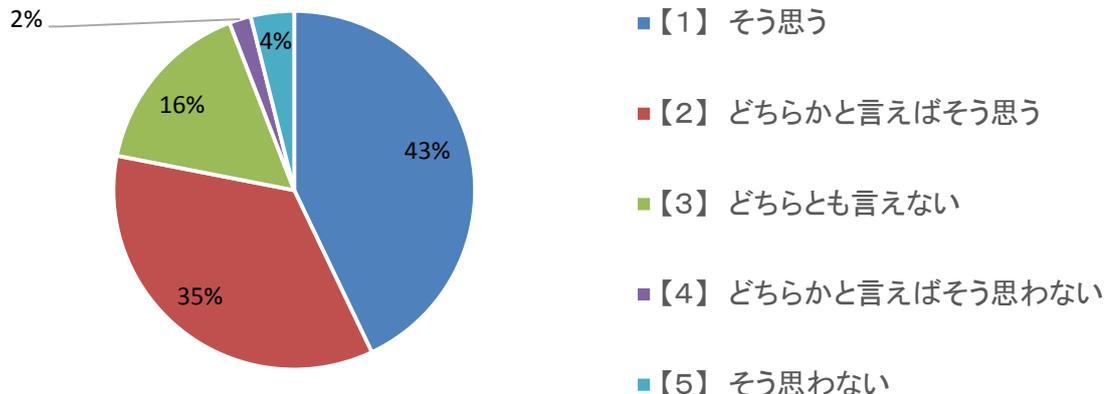


#### 【分析】

・質問2の④と⑤から、子どもの活動の幅の広がりを感じている数値は全体の半数となっていますが、「どちらともいえない」の数値が30%強を占めることから、学年・学級や行事などにおける子どもの活動の状況を見守っている様子がうかがえます。

### 質問2-⑥

子どもが新しい環境になじめるか心配はあったが、すぐになじめた。

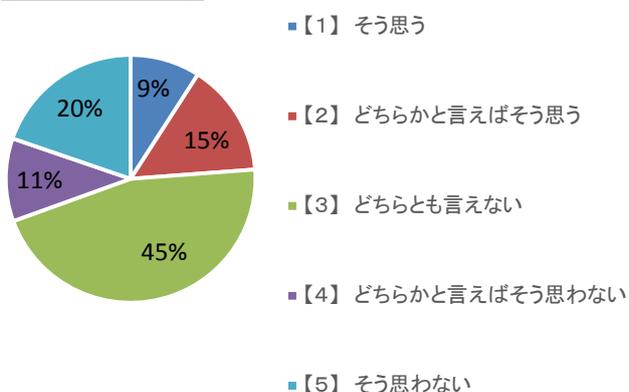


#### 【分析】

・「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」を合わせた数値が78%と、多くの保護者が子どもの新しい環境への順応性を感じている様子がうかがえます。

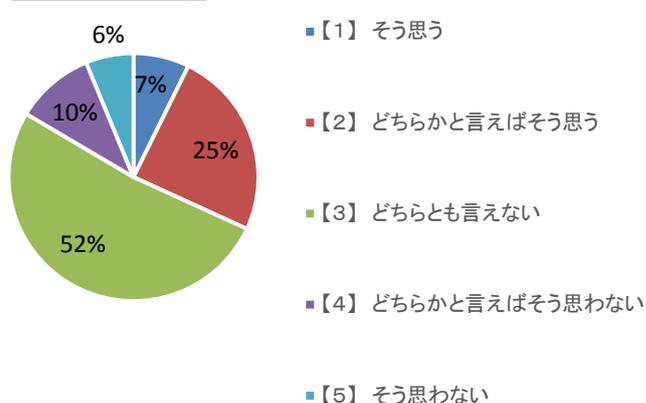
### 質問2-⑦

学級やPTA組織などの役割分担が少なくなり、保護者の負担が軽減された。



### 質問2-⑧

統合により新しいPTA組織となったが、保護者間の連携はうまくいっている。

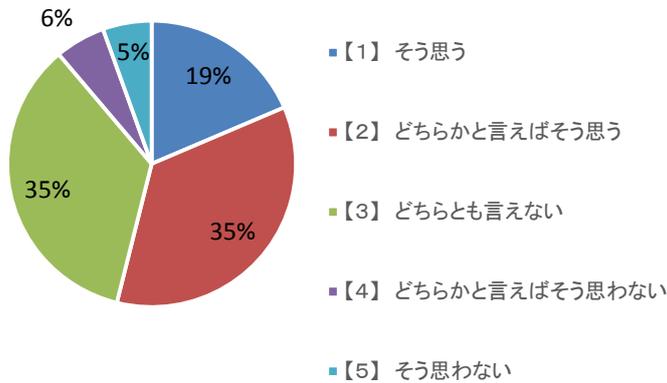


#### 【分析】

・質問2の⑦では、学級やPTA組織などの役割分担が少なくなり、保護者の負担が軽減されたと感じられない数値が31%であり、質問2の⑧では、統合により新しいPTA組織となったが、保護者間の連携はうまくいっているという質問項目に対し、「どちらともいえない」が52%となっており、PTA活動を中心とした保護者の連携については、課題を感じている保護者の割合が高くなっています。

### 質問2-⑨

友達が増え、行動や活動の範囲が広がることで、子どもが活発になった。

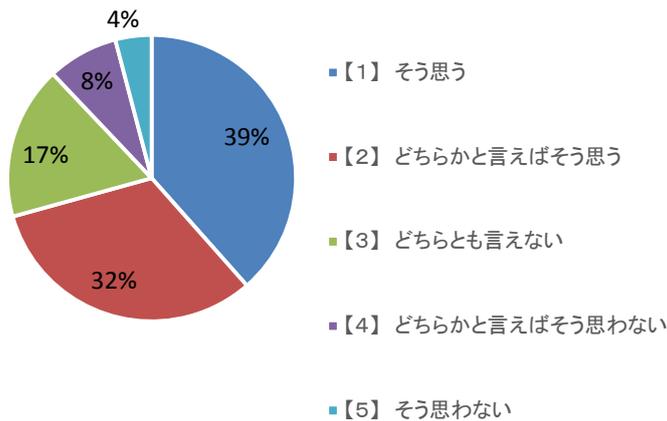


### 【分析】

・「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」を合わせた数値が54%と、学校統合により友達が増え、行動や活動の範囲が広がることで、子どもが活発になった様子を捉えている数値がほぼ半数であることから、同時に、行動や活動の範囲が広がることによる不安を感じている保護者の様子がうかがえます。

### 質問2-⑩

2校で合同遠足を実施し、つながりを継続していることは、これからの子どもたちの活動に活かされていくと思う。

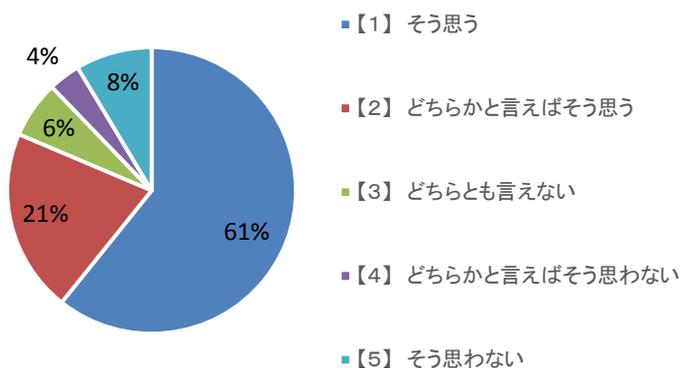


### 【分析】

・「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」を合わせた数値が71%と、2校のつながりを継続していくことの大切さを感じている保護者が多い様子がうかがえます。

### 質問2-⑪(昨年度まで岡谷小に通っていた児童の保護者対象)

遠距離通学となり、登下校の安全が心配である。

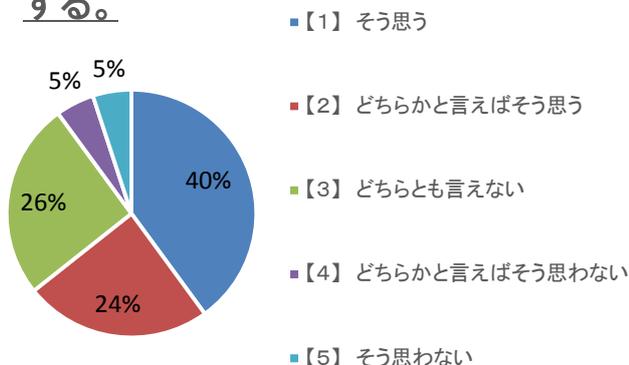


### 【分析】

・登下校時の安全が心配だと感じる数値は82%と、統合により通学路が変更となった児童の保護者にとって、登下校時の安全確保が大きな心配要素となっていることがうかがえます。

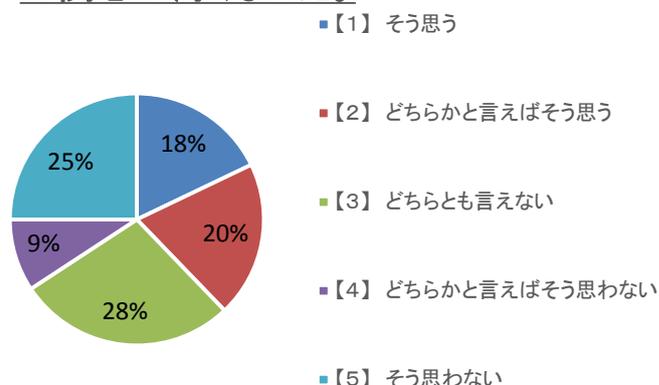
質問2ー⑫(昨年度まで岡谷小に通っていた児童の保護者対象)

子どもの通っていた学校がなくなり、地域の活気がなくなった気がする。



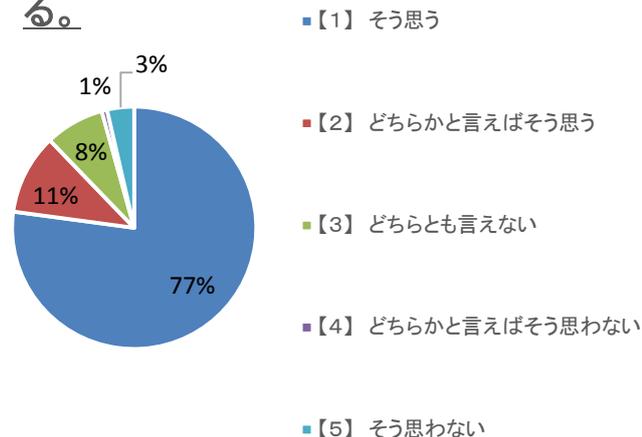
質問2ー⑬(昨年度まで岡谷小に通っていた児童の保護者対象)

学校との距離が遠くなり、学校への関心が薄くなった。



質問2ー⑭(昨年度まで岡谷小に通っていた児童の保護者対象)

母校がなくなり、寂しい思いがする。



### 【分析】

・質問2ー⑫、⑬、⑭から、地域の活気がなくなった気がすると感じる数値は64%、母校がなくなり、寂しい思いがすると感じる数値は88%を占めている。一方で、新しい学校への関心が薄れたという数値は、38%となっている。このことから、学校統合により地域から学校がなくなったことに対して、大きな寂しさや切なさを感じてはいるが、我が子が通う新しい学校への関心は薄れていない様子が見えてきます。



### 【昨年度、統合前に実施したアンケート結果との比較から】

昨年度、統合前に実施したアンケートの中で、「学校が統合されることについて、どのように思いますか」の問いに、「良い」または「どちらかと言えばよい」と回答した保護者の割合は32%でしたが、今年度実際に統合してどうかというと、保護者の実に51%が「良い」または「どちらかと言えばよい」と回答しており(P1質問1「学校が統合されたことについてどのように思いますか」参照)、学校統合を肯定的に捉えている保護者が大きく増加しています。このことから、多くの保護者の皆さんが、統合後の学校の様子やお子さんの姿を実際に見たうえで、統合をより前向きに判断している様子が見えてきます。また、昨年度、「子どもが新しい環境になじめるか心配はあるが、すぐに

なじめると思う」の問いに、「そう思う」または「どちらかと言えばそう思う」と回答した保護者の割合が61%であった一方で、「どちらとも言えない」と回答した保護者の割合が30%でした。今年度は、「そう思う」または「どちらかと言えばそう思う」と回答した保護者の割合が78%に増加するとともに、「どちらとも言えない」と回答した保護者は16%と、約半減しています(P3質問2-⑥「子どもが新しい環境になじめるか心配はあったが、すぐになじめた」参照)。このことから、多くの保護者が子どもたちの新しい環境への順応性を実感している様子や、統合前に抱いていた「始まってみないと分からない」といった不安感が解消されている様子がうかがえます。

一方で、「遠距離通学となり、登下校の安全が心配である」と感じている保護者の割合は、昨年度が84%、今年度が82%であることから、統合により通学路が変更になった児童の保護者にとって、登下校時の安全確保が大きな心配要素であることがうかがえます。

---

## 【登下校時の安全対策について】

アンケートの中で、「通学路で危険だと感じる場所」についてお聞きしたところ、多くの保護者の皆様から様々な場所を挙げていただきました。それぞれの場所に合った対策が必要になるわけですが、ハード面の整備につきましては、今後も市や県で対応を検討してまいりたいと考えております。ソフト面の対応につきましては、特に危険な場所には、毎日朝夕、地域の見守り隊の皆様にご協力いただき、子どもたちの登下校を見守っていただいています。今後も子どもたちの安全を確保し続けていくために、学校、PTA、地域の皆様との連携が不可欠となりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

---

## <平成28年度 学校統合に関するアンケート>

児童対象

### 1. 実施内容

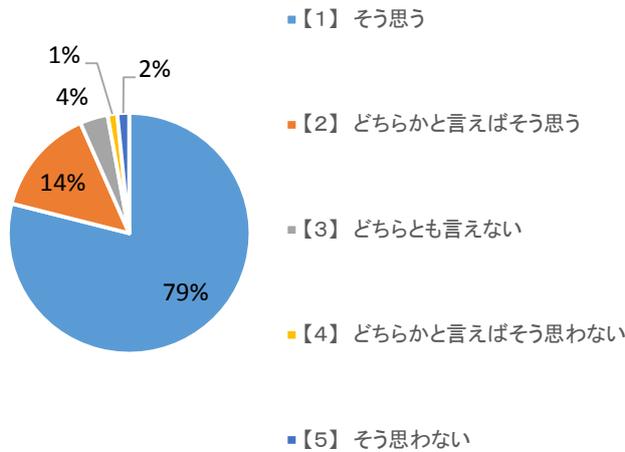
調査対象：統合校(岡谷田中小、神明小)に通学する児童(2~6学年)726名を対象に実施

実施期間：平成28年12月12日(学校から配布)から12月28日まで

調査項目：統合後の学校生活について、児童の心情を調査したものです。(6項目)

### 2. 集計結果

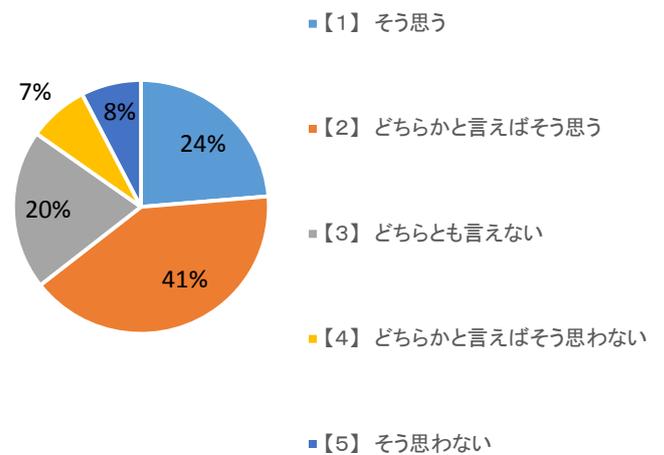
**質問1-①**  
学校が統合して、友達が増えた。



**【分析】**

・「**そう思う**」「**どちらかと言えばそう思う**」を合わせた数値が**93%**であり、**多くの児童は学校統合により友だちが増えたと感じています。**

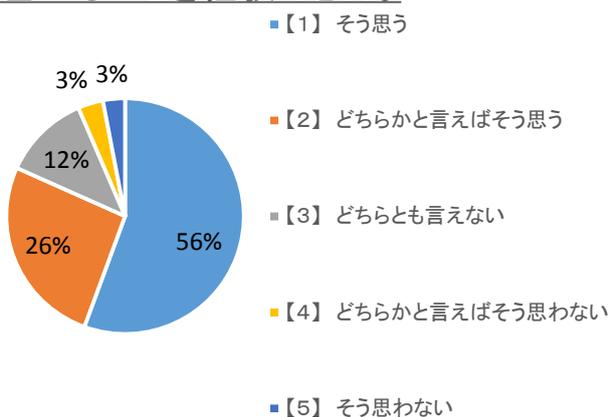
**質問1-②**  
友だちが増えて、勉強をする気が出た。



**【分析】**

・友だちが増えることで勉強をする気が出たと積極的に考えている児童は**65%**いるが、**学校が統合したことと自己の学習意欲とのつながりを意識していない児童もいます。**

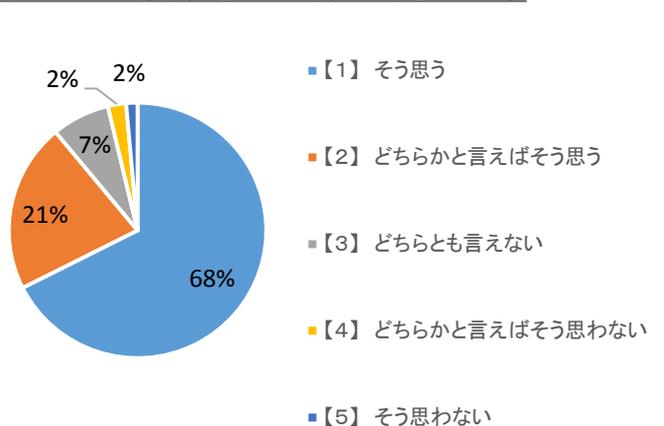
**質問1-③**  
学校全体の人数が増えて、色々なことを経験できた。



**【分析】**

・学校全体の人数が増えることで色々なことを経験できたと考えている児童は**82%**であり、**新たななかかわりの中で経験の広がりを感じている児童が多いことがうかがえます。**

**質問1-④**  
運動会や遠足などの学校行事やクラスの活動などが楽しくなった。

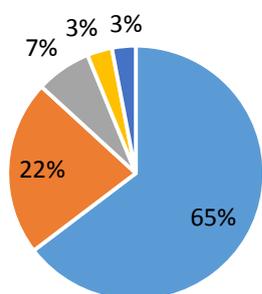


**【分析】**

・学校統合して運動会や遠足などの学校行事やクラスの活動が楽しくなったと考えている児童は**89%**であり、**行事や体験活動を通じた新しい仲間とのつながりを感じている児童が多いことがうかがえます。**

### 質問1-⑤

友だちと仲良くなれるか心配はあったが、すぐに友だちになれた。



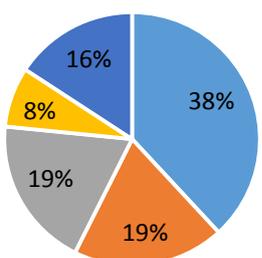
- 【1】 そう思う
- 【2】 どちらかと言えばそう思う
- 【3】 どちらとも言えない
- 【4】 どちらかと言えばそう思わない
- 【5】 そう思わない

### 【分析】

・友だちと仲良くなれるか心配はあったがすぐに友だちになれたと考えている児童は87%であり、新しい人間関係や環境への子どもたちの順応性の高さがうかがえます。

### 質問1-⑥

学校が統合して、放課後などに友だちと遊ぶことが多くなった。



- 【1】 そう思う
- 【2】 どちらかと言えばそう思う
- 【3】 どちらとも言えない
- 【4】 どちらかと言えばそう思わない
- 【5】 そう思わない

### 【分析】

・学校が統合して、放課後などに友だちと遊ぶことが多くなったと考えている児童は57%で、そうではない児童も24%いることから、それまでは学区外だったまだ知らない地域に積極的に足を運んではいない様子もうかがえます。

## 【終わりに】

保護者アンケートでは、この他にも学校統合に対する様々なご感想や貴重なご意見をいただきました。そのような保護者の皆様の一つひとつの声をしっかりと受け止めながら、何より目の前の子どもたちが、より楽しく笑顔で学校生活を送ることができるよう、関係の皆様と手を携えながら、ともに歩んでいきたいと考えています。児童アンケートには、子どもたちの実に前向きでひたむきな姿や、新しい人間関係や環境に順応していく姿、そして新たな友達と躍動する姿がにじみ出ています。はじめは不安を抱きつつも、勇気をもって未来の扉を開き、新たな一歩を踏み出した子どもたちを、これからも関係の皆様と心を一つにして、しっかりと支えていきたいと考えています。今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

